

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 創健社

コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 本田次男

TEL 045-491-1441

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,168	0.7	△45	—	△42	—	42	986.2
26年3月期第3四半期	3,147	△0.1	6	△41.4	8	△36.2	3	△31.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 42百万円 (256.9%) 26年3月期第3四半期 11百万円 (69.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	6.01	—
26年3月期第3四半期	0.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	3,028	1,023	33.8	145.19
26年3月期	2,575	981	38.1	139.18

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 1,023百万円 26年3月期 981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,120	△1.6	△74	—	△81	—	15	57.1	2.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、[添付資料]5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	7,055,000 株	26年3月期	7,055,000 株
27年3月期3Q	6,759 株	26年3月期	6,522 株
27年3月期3Q	7,048,320 株	26年3月期3Q	7,049,307 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11
(その他注記事項)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策により、円安及び株価の上昇が続き、緩やかな回復基調をもって推移しているものの、消費税率引き上げによる個人消費への影響もあり、引き続き先行き不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、消費者の節約志向は依然として強く、加えて円安による輸入原材料価格や包材価格の上昇など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは「食」が持つ大切さを訴え続けるという企業使命を果たすため、「地球環境を大切に、食生活の提案を通して人々の健康的な生活向上に貢献する」の経営理念に基づき、第3次中期経営計画『「50周年を迎え、新購買層への更なるアプローチ」(平成26年4月1日から平成29年3月31日まで)』の初年度となります当連結会計年度におきましては、売上高拡大のための各種の施策により、売上総利益の額を増加させ、営業利益の確保を図るため、役員・社員一丸となって取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの商品品目別売上高につきましては、「油脂・乳製品」がマーガリン及びべに花油等の売上減があったものの、えごま油及びココナッツオイル等の売上増により、前年同四半期比29百万円増(6.9%増)の4億60百万円、「嗜好品・飲料」が夏場の天候不順の影響により野菜果汁飲料の売上減があったものの、チョコレート及び梅果肉ドリンク並びにとうふドーナツ等の売上増により、前年同四半期比23百万円増(4.4%増)の5億53百万円、「その他」が空気清浄機の売上減があったものの、スチームオーブン及び Deng 熱の感染予防のための虫除けスプレー等の売上増により、前年同四半期比13百万円増(13.8%増)の1億14百万円となりました。しかしながら、「副食品」が熟成発酵黒にんにく及びお節お重商品並びにパンケーキ粉等の売上増があったものの、いわし・ツナの缶詰及びパスタ等の売上減により、前年同四半期比17百万円減(2.3%減)の7億20百万円、「栄養補助食品」がコラーゲン等の売上増があったものの、ユーグレナ及び青汁等の売上減により、前年同四半期比12百万円減(7.5%減)の1億49百万円、「調味料」が有精卵マヨネーズ等の売上増があったものの、液体だし等の売上減により、前年同四半期比9百万円減(1.0%減)の9億39百万円、「乾物・雑穀」が押麦及び雑穀等の売上増があったものの、黒米及び蓮根粉等の売上減により、前年同四半期比7百万円減(3.1%減)の2億31百万円となりました。

この結果、全体の売上高は31億68百万円(前年同四半期比20百万円増、0.7%増)となりましたが、売上総利益率は25.6%と前年同四半期比0.7ポイント減となりました。販売費及び一般管理費は8億56百万円(前年同四半期比35百万円増、4.4%増)となり、営業損益につきましては、営業損失45百万円(前年同四半期は営業利益6百万円)となり、経常損益につきましては、経常損失42百万円(前年同四半期は経常利益8百万円)という結果にて終了しました。また、四半期純損益につきましては、投資有価証券売却益93百万円の特別利益の発生があり、四半期純利益は42百万円(前年同四半期比38百万円増、986.2%増)となりました。

品目別販売及び仕入実績の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当第3四半期連結累計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

① 販売実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)		前年同四半 期比	主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
油脂・乳製品	430,293	13.7	460,028	14.5	6.9%増	マーガリン・べに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル
調味料	949,184	30.2	939,604	29.7	1.0%減	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし
嗜好品・飲料	530,188	16.8	553,251	17.5	4.4%増	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ
乾物・雑穀	238,640	7.6	231,165	7.3	3.1%減	小麦粉・パン粉・米・黒米・雑穀・鰹節・昆布・ひじき・蓮根粉・ハトムギ粒・餅きび・押麦
副食品	737,688	23.4	720,622	22.7	2.3%減	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・お節お重商品
栄養補助食品	161,034	5.1	149,014	4.7	7.5%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ユーグレナ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン
その他	100,810	3.2	114,685	3.6	13.8%増	トイレットリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー
合計	3,147,840	100.0	3,168,371	100.0	0.7%増	—

② 仕入実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)		前年同四半 期比
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
油脂・乳製品	318,273	13.5	350,484	14.8	10.1%増
調味料	728,540	31.0	701,583	29.7	3.7%減
嗜好品・飲料	406,170	17.3	417,835	17.7	2.9%増
乾物・雑穀	193,810	8.2	186,755	7.9	3.6%減
副食品	511,505	21.8	506,707	21.4	0.9%減
栄養補助食品	105,236	4.5	99,245	4.2	5.7%減
その他	85,898	3.7	100,631	4.3	17.2%増
合計	2,349,436	100.0	2,363,242	100.0	0.6%増

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4億39百万円の増加となりました。この主な要因は、「受取手形及び売掛金」の2億64百万円増加及び「現金及び預金」の1億37百万円増加などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて14百万円の増加となりました。この主な要因は、「無形固定資産その他」の3百万円減少などがあったものの、「保険積立金」の11百万円増加及び「有形固定資産その他」の9百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4億53百万円増加し、30億28百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億99百万円の増加となりました。この主な要因は、「支払手形及び買掛金」の2億91百万円増加及び「短期借入金」の75百万円増加などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて11百万円の増加となりました。この主な要因は、「役員退職慰労引当金」の5百万円増加及び「固定負債その他」の2百万円増加並びに「退職給付に係る負債」の2百万円増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4億11百万円増加し、20億5百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて41百万円の増加となりました。この主な要因は、四半期純利益の計上による「利益剰余金」の42百万円増加などによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果17百万円及び投資活動の結果49百万円並びに財務活動の結果71百万円を得て、当第3四半期連結会計期間末には11億5百万円（前年同四半期比64百万円増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に係るキャッシュ・フローとして売上債権の増加額2億65百万円及び投資有価証券売却益93百万円などにより一部相殺されたものの、仕入債務の増加額2億98百万円及び税金等調整前四半期純利益52百万円などにより、営業活動の結果獲得した資金は17百万円（前年同四半期比4百万円減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に係るキャッシュ・フローとして有形固定資産の取得による支出17百万円及び保険積立金の積立による支出11百万円などにより一部相殺されたものの、投資有価証券の売却による収入77百万円などにより、投資活動の結果獲得した資金は49百万円（前年同四半期は16百万円の使用）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に係るキャッシュ・フローとして長期借入金の返済による支出1億43百万円などにより一部相殺されたものの、長期借入れによる収入1億70百万円及び短期借入金の純増額50百万円などにより、財務活動の結果獲得した資金は71百万円（前年同四半期は40百万円の使用）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年3月期の連結業績見通しを修正いたしました。詳細については、本日（平成27年2月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

有形固定資産その他（機械装置）の減価償却の方法については、従来、連結子会社高橋製麺株式会社は定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、有形固定資産その他（機械装置）の使用状況などを検証した結果、長期安定的な稼働が見込まれることから、定額法による減価償却の方法を採用する方が稼働実態をより適切に反映すると判断したために行ったものであります。

この変更による当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,818	1,306,907
受取手形及び売掛金	663,405	927,806
有価証券	32,312	32,324
商品及び製品	192,138	209,906
仕掛品	89	86
原材料及び貯蔵品	24,387	26,957
その他	24,239	41,345
貸倒引当金	△1,678	△924
流動資産合計	2,104,714	2,544,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	286,956	288,890
減価償却累計額	△224,666	△228,261
建物及び構築物（純額）	62,290	60,628
土地	79,033	79,033
リース資産	35,791	42,125
減価償却累計額	△14,808	△20,653
リース資産（純額）	20,983	21,471
その他	177,767	181,494
減価償却累計額	△167,819	△162,216
その他（純額）	9,947	19,277
有形固定資産合計	172,255	180,410
無形固定資産		
のれん	354	221
その他	15,743	11,872
無形固定資産合計	16,097	12,093
投資その他の資産		
投資有価証券	134,711	133,127
保険積立金	109,342	121,002
その他	39,307	38,505
貸倒引当金	△1,405	△629
投資その他の資産合計	281,956	292,005
固定資産合計	470,309	484,510
資産合計	2,575,024	3,028,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	490,374	781,684
短期借入金	445,056	520,164
リース債務	7,738	8,784
未払法人税等	6,698	7,480
賞与引当金	11,318	4,961
その他	84,183	122,269
流動負債合計	1,045,368	1,445,344
固定負債		
長期借入金	219,704	221,362
リース債務	14,329	14,389
繰延税金負債	21,203	20,916
役員退職慰労引当金	86,400	91,900
退職給付に係る負債	180,303	182,713
その他	25,964	28,546
固定負債合計	547,905	559,827
負債合計	1,593,273	2,005,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	411,979	411,979
利益剰余金	△388,713	△346,379
自己株式	△1,153	△1,183
株主資本合計	942,576	984,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,443	38,468
その他の包括利益累計額合計	38,443	38,468
少数株主持分	730	398
純資産合計	981,750	1,023,747
負債純資産合計	2,575,024	3,028,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	3,147,840	3,168,371
売上原価	2,320,464	2,357,648
売上総利益	827,376	810,723
販売費及び一般管理費	※ 820,377	※ 856,093
営業利益又は営業損失(△)	6,998	△45,370
営業外収益		
受取利息	134	109
受取配当金	1,731	2,226
仕入割引	1,772	1,921
貸倒引当金戻入額	1,129	946
為替差益	-	24
破損商品等賠償金	510	204
その他	1,100	1,319
営業外収益合計	6,379	6,751
営業外費用		
支払利息	4,518	3,543
為替差損	562	-
その他	13	125
営業外費用合計	5,093	3,669
経常利益又は経常損失(△)	8,283	△42,288
特別利益		
固定資産売却益	207	703
投資有価証券売却益	-	93,723
特別利益合計	207	94,427
特別損失		
固定資産除却損	376	0
保険解約損	241	-
特別損失合計	618	0
税金等調整前四半期純利益	7,873	52,138
法人税、住民税及び事業税	5,019	10,136
法人税等合計	5,019	10,136
少数株主損益調整前四半期純利益	2,853	42,002
少数株主損失(△)	△1,043	△331
四半期純利益	3,897	42,333

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,853	42,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,922	24
その他の包括利益合計	8,922	24
四半期包括利益	11,775	42,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,819	42,358
少数株主に係る四半期包括利益	△1,043	△331

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,873	52,138
減価償却費	18,163	19,521
のれん償却額	—	132
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,647	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	2,410
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,000	5,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,334	△6,357
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△39,689	△1,530
受取利息及び受取配当金	△1,865	△2,335
仕入割引	△1,772	△1,921
支払利息	4,518	3,543
為替差損益 (△は益)	562	△24
固定資産除却損	376	0
保険解約損益 (△は益)	241	—
固定資産売却損益 (△は益)	△207	△703
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△93,723
売上債権の増減額 (△は増加)	△268,185	△265,370
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	39,878	776
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△40,232	△20,334
仕入債務の増減額 (△は減少)	292,258	298,645
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,181	15,118
その他	11,648	21,194
小計	32,699	26,680
利息及び配当金の受取額	2,496	1,977
利息の支払額	△4,383	△3,315
法人税等の支払額	△9,151	△8,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,660	17,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△234,350	△234,350
定期預金の払戻による収入	236,450	234,650
投資有価証券の取得による支出	△213	△212
投資有価証券の売却による収入	—	77,073
有形固定資産の取得による支出	△4,405	△17,229
有形固定資産の売却による収入	219	728
無形固定資産の取得による支出	△2,143	—
貸付けによる支出	△1,500	—
貸付金の回収による収入	544	611
保険積立金の積立による支出	△11,869	△11,659
保険積立金の解約による収入	658	—
その他	50	△603
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,558	49,009
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	50,000
長期借入れによる収入	120,000	170,000
長期借入金の返済による支出	△155,095	△143,234
リース債務の返済による支出	△5,567	△5,672
自己株式の取得による支出	△261	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,923	71,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	△562	24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,383	137,400
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,304	968,231
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,040,920	※ 1,105,631

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(その他注記事項)

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
荷造運送・保管費	202,538千円	217,189千円
給料手当及び賞与	233,173	243,241
研究開発費	18,567	18,516
退職給付費用	22,984	25,895
役員退職慰労引当金繰入額	5,000	5,500
賞与引当金繰入額	7,498	4,761

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
現金及び預金勘定	1,242,061千円	1,306,907千円
有価証券(MMF等)	32,308	32,324
預入期間が3か月を超える定期預金	△233,450	△233,600
現金及び現金同等物	1,040,920	1,105,631